

# 平成 25 年度市政モニター 第 2 回アンケート結果

テーマ1 「高尾山の観光施設整備」について

産業振興部 観光課

テーマ2 「男女共同参画意識」について

市民活動推進部 男女共同参画課

八王子市 総合経営部 広聴課



# 目 次

《市政モニターの属性》	2
<b>テーマ1 「高尾山の観光施設整備」について</b>	<b>3</b>
「高尾山の利用状況」について	3
問1 過去5年間に高尾山を訪れた頻度	3
問1-1 誰と一緒に訪れることが多かったか	3
問1-2 訪れた主たる目的	4
問1-3 また訪れたいと思うか	5
問1-4 高尾山で不満に思ったこと(自由記述)	5
問1-5 高尾山に行かない理由(自由記述)	11
問2 高尾山で特に力を入れた方が良いと思う環境整備	12
「(仮称)高尾の里拠点施設」について	14
問3 「(仮称)高尾の里拠点施設」への関心の有無	16
問3-1 関心があるスペース	16
問4 参加したいイベント(自由記述)	17
問5 オリジナルグッズを開発し、販売したい商品(自由記述)	21
高尾山の観光案内所について	25
問6 観光地を訪れる際に観光案内所を利用するか	25
問6-1 観光案内所の利用目的	25
問7 高尾山の観光案内所に求めるもの	26
<b>テーマ2 「男女共同参画意識」について</b>	<b>28</b>
問1 各分野において男女の地位は平等になっていると思うか	28
問2 「夫は外で働き、妻は家庭をまもるべきである」という考え方をどう思うか	29
問3 家事・育児・介護における男女の関わり方の違いについての考え方	29
問4 家事・育児・介護における男女の関わり	30
問5 参加しているグループやサークル、団体活動	30
問6 メディアにおける性・暴力表現について問題があると思うか	31
問7 見たり聞いたりしたことがある男女共同参画に関する言葉	32
問8 「男女共同参画社会」を形成していくため、市が力を入れていくべきこと	33
問9 「男女共同参画の推進に関する施策や男女共同参画社会」についての意見及び要望 (自由記述)	34

## 《市政モニターの属性》

(太枠内は今回の回収数)

		一般		Eメール		合計	
全体		34	34	65	65	99	99
性別	男性	12	12	35	35	47	47
	女性	22	22	30	30	52	52
年代	10歳代	0	0	1	1	1	1
	20歳代	0	0	6	6	6	6
	30歳代	4	4	18	18	22	22
	40歳代	9	9	13	13	22	22
	50歳代	2	2	7	7	9	9
	60歳代	13	13	14	14	27	27
	70歳代	6	6	4	4	10	10
	80歳代	0	0	2	2	2	2
地区	中央 (本庁地区)	9	9	19	19	28	28
	西南部 (浅川・横山・館地区)	9	9	10	10	19	19
	東部 (由木・由木東・南大沢地区)	8	8	11	11	19	19
	西部 (元八王子・恩方・川口地区)	3	3	7	7	10	10
	東南部 (由井・北野地区)	3	3	12	12	15	15
	北部 (加住・石川地区)	2	2	6	6	8	8

(市外転出者が1名生じたため、定員を99名とする。)

アンケート実施期間：平成25年9月30日から平成25年10月11日まで

回収率：100.0%

回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で表示した。(百分率は、小数点以下第2位を四捨五入して算出してあるため、合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の場合は、回答比率の合計が100%を超える場合がある。)

割合の表現については、各値が、「0.0%」の場合は「割」、 「0.1~0.9%」の場合は「約割」、 「1.0~3.9%」の場合は「割強」、 「4.0~5.9%」は「割台半ば」、 「6.0~8.9%」の場合は「割近く」、 「9.0~9.9%」の場合は「割弱」との表記を基本とする。

自由記述の番号は、通し番号でありモニター番号ではない。また、特定の個人、団体への誹謗中傷につながる内容や企業の営業活動に影響するもの等は、一部削除・修正した。

# テーマ1 「高尾山の観光施設整備」について

産業振興部 観光課

市では、高尾山の山麓に「(仮称)高尾の里拠点施設」及び「観光案内所」の整備を進めています。

そこで、高尾山の利用状況やこれらの施設の運営方法等について、市政モニターの皆さんのご意見をお聞きし、今後の施設整備の参考とさせていただきます。

## 「高尾山の利用状況」について

問1 あなたは、過去5年間、どのくらいの頻度で高尾山を訪れましたか。( は1つだけ)  
(n=99)

	構成比(%)
ほぼ毎日	1.0%
週に数回	1.0%
月に数回	3.0%
年に数回	37.4%
5年間で数回以下	44.4%
まったく訪問していない	13.1%

過去5年間にどのくらいの頻度で高尾山を訪れたかを聞いたところ、「5年間で数回以下」が4割台半ば(44.4%)と最も多く、次いで「年に数回」が4割近く(37.4%)、「まったく訪問していない」が1割強(13.1%)であった。

(問1で「ほぼ毎日」「週に数回」「月に数回」「年に数回」「5年間で数回以下」とお答えの方に)

問1-1 誰と一緒に訪れることが多かったですか。( は1つだけ)

(n=86)

	構成比(%)
家族	48.8%
友人・恋人	17.4%
サークルや地域などの団体	9.3%
なし(1人で)	20.9%
その他	3.5%

【その他】

- ・ 学校の遠足
- ・ 八王子観光協会のガイドツアー
- ・ 会社の仲間

問1で過去5年間に高尾山を訪れたと回答した方に、誰と一緒に訪れることが多かったか聞いたところ、「家族」が5割近く（48.8%）と最も多く、次いで「なし（1人で）」が約2割（20.9%）であった。

（問1で「ほぼ毎日」「週に数回」「月に数回」「年に数回」「5年間で数回以下」とお答えの方に）  
問1 - 2 あなたが高尾山を訪れた主たる目的はどれですか。（は3つまで）

（n=86）

	構成比(%)
登山・ハイキング・トレッキング	67.4%
自然観賞（紅葉狩りなど）	62.8%
高尾山からの眺望	36.0%
寺社参詣・宗教行事（護摩焚き・初詣など）	30.2%
飲食（そば・ビアガーデン・精進料理など）	20.9%
観察・観察会（山野草・昆虫・鳥・動物など）	12.8%
観光施設巡り（高尾山トリックアート美術館など）	7.0%
趣味活動（写真撮影・絵画など）	5.8%
お土産などの買物（高尾まんじゅうなど）	4.7%
イベント・祭り（もみじまつりなど）	3.5%
その他	8.1%

【その他】

- ・ 健康、体力の維持増進のため 3人
- ・ 健康登山100回満行のため
- ・ トレーニング
- ・ 冬そばキャンペーン参加
- ・ 初日の出を見るため
- ・ 大都市東京の中心から約1.5時間で行ける自然を紹介するため

問1で過去5年間に高尾山を訪れたと回答した方に、高尾山を訪れた主たる目的を聞いたところ、「登山・ハイキング・トレッキング」が7割近く（67.4%）と最も多く、次いで「自然観賞」が6割強（62.8%）、「高尾山からの眺望」が4割近く（36.0%）と続いている

(問1で「ほぼ毎日」「週に数回」「月に数回」「年に数回」「5年間で数回以下」とお答えの方に)

問1 3 あなたは、高尾山をまた訪れたいと思いますか。( は1つだけ)

(n=86)

	構成比(%)
行きたい	65.1%
どちらかというに行きたい	29.1%
行きたいとは思わない	5.8%
わからない	0.0%

問1で過去5年間に高尾山を訪れたと回答した方に、高尾山をまた訪れたいと思うか聞いたところ、「行きたい」が6割台半ば(65.1%)と最も多く、「どちらかというに行きたい」(29.1%)と合わせた『行きたい』は、9割台半ば(94.2%)に達した。

(問1で「ほぼ毎日」「週に数回」「月に数回」「年に数回」「5年間で数回以下」とお答えの方に)

問1 4 あなたは、高尾山で不満に思われたことはありますか。ご意見がありましたらご自由にお書きください。(自由記述)

### 混雑

- あまりにも有名になりすぎて良い時期にはとにかく混みすぎる。紅葉の時のケーブルカーやリフトは乗るだけで数時間待ちだ。駐車場も無いので電車で行くが自然にふれ満喫する前にとっても疲れてしまう。頂上もかなり混雑していてゆっくり座る場所も確保できないこともある。くつろげる足湯とか公共の露天風呂をふもとに作ってくれれば嬉しいのだが・・・ (60代 女性 中央)
- 今年5月上旬に高尾山に15人グループで行った時、小学校、幼稚園の団体数グループと出会ってしまい、前進も不可、後退も不可のサンドイッチとなって大変苦慮し、予定通りの行動ができなかった。  
【解決方法】団体等のトップシーズンは渋滞情報をケーブル駅の広場に掲示するか、20人以上の小、幼、障の団体は当日受付申告させコースコントロールしたらどうか。(60代 男性 北部)
- 最近の人の多いこと。ケーブルの長時間待ち、トイレ、飲食、自然を愛でとはとても思えない。最近の高尾山に少しがっかりしている。(70代 女性 東部)
- 人が多すぎて自然感がうすれているのが残念だ。(60代 男性 東部)
- このところ混んでいるので気軽に行けない。(30代 女性 北部)
- 日曜祭日の人の多さ、いい環境を維持してほしい。(70代 男性 北部)

- 7 土日は登る気にならないほど混みすぎている。 (30代 男性 西南部)
- 8 とにかく人が多すぎ。 (30代 女性 西部)
- 9 せっかく登頂したのに、山頂が人込みでゆっくりできない。 (30代 女性 西部)
- 10 常に混雑している。 (40代 男性 東南部)
- 11 人が多すぎて渋滞がおきて楽しめない。 (40代 女性 中央)
- 12 とにかく混んでいる。トイレにもすごく並んだ記憶がある。 (40代 女性 中央)
- 13 混雑している。 (30代 女性 西部)
- 14 最近は人が多すぎて混雑するので自然を楽しむのが難しい。 (60代 男性 北部)
- 15 混雑していたのが、やや不満。 (50代 女性 西南部)

## 交通に関すること

- 16 大阪から転勤してきた。子供たちが小さいころは初詣、春はハイキング、夏は夕涼みと楽しかったが、年とともに移動がつかく休憩場所がほしい。 (70代 女性 西部)
- 17 交通手段の不満 私は南大沢地区に住んでおり、高尾山に行く場合、京王南大沢から調布までいったん戻るようにして行かなければならず不便を感じる。 (60代 男性 東部)
- 18 京王線の高尾山口駅で下車後、高尾山に登り、下山後、又京王線の高尾駅で下車し、昭和天皇、皇后の墓に行くために北口に出るのに大変不便を感じた。また、JR高尾駅北口前広場が狭く、車両の出入りが多く、歩行者の安全が確保されていないと感じた。 (60代 女性 西南部)
- 19 紅葉シーズンにケーブルカー・リフトの待ち時間が3時間近かったことがあり交通の便が悪かったと思った。 (20代 女性 東南部)
- 20 初詣の時期は駐車場待ちが長い。  
市民優先の駐車場や料金を安くしてくれるとか住民に何かメリットがあっても良いのではないかと。 (50代 男性 西部)
- 21 私が子どもの頃よりも、道が綺麗に舗装されていて大変良いと思うが、外国人向けの案内標識を増やしたほうが良いと思う。JR高尾駅で下車してしまって、右往左往していた外国人(カナダ)のご家族を見かけた。日本は初めてで、電車の表示も分からなかったと言っていた。「旅の良い思い出」だと笑顔だったが、案内板が増えればもっと笑顔になると思った。 (30代 女性 中央)
- 22 昔だが、ロープウェイ?(登山鉄道?)をかなり待ったような気がする。今は改善されていると思うがどうだろうか? (40代 女性 東部)
- 23 観光客や登山客の増加と共にマナーが低下している気がする。休日に京王線に乗るとごみやペットボトルが散乱している光景を見ると二度と高尾山に来ないでほしいと感じる。 (40代 男性 西南部)
- 24 駐車場があまりにも少ないと思う。電車(京王線)でのアクセスが非常に便利だが、登山客等で重い荷物を持っている人がたくさんいるし、家族連れで来る人は車を利用する人も多いと思う。周辺道路が混雑するため慎重に検討する必要があるとは思っている。 (30代 男性 中央)
- 25 駐車場がもう少しほしい気がする。 (50代 女性 中央)



- 2 6 駐車場が少なく、休日は溢れた車で車道などが混雑している。駐車場を考慮した高尾山口駅周辺の土地利用（建造物のレイアウト変更）を再度検討するか、または、思い切って休日の駐車場は閉鎖することを提案する。（50代 男性 西南部）
- 2 7 駐車場はすぐ近くでなくても良い。20分位歩くのは何とも無いので途中までの道に季節の木や花を盛大に植えれば新しい名所などにもなりうると思う。（60代 女性 中央）

## 施設等に関すること

- 2 8 ・高尾山口駅にエスカレーターがほしい。  
 ・高尾山口駅にもっとコインロッカーを増やしてほしい。  
 ・きれいなトイレを整備してほしい。  
 ・休日に、高尾山口～相模湖をむすぶ観光ハイカー用バスを設けてほしい。  
 ・ケーブルカーの音声ガイドを英語でも放送してほしい。（50代 男性 東南部）
- 2 9 トイレをわかりやすく表示してほしい。（60代 男性 東部）
- 3 0 ここ数年登山客が大幅に増加したが、トイレ等の施設があまり増えていないのではないか。（60代 男性 西南部）
- 3 1 ここ3年ほど高尾山には行っていない。4、5年前登った時は、頂上付近にトイレが少なく、苦労したことがあった。その後改善されたかどうか、わからない。（70代 男性 西南部）
- 3 2 歩行途中で疲労や怪我・病気等で歩行困難に成った場合の緊急連絡通信設備の整備（携帯電話をもっていない人もいる）（70代 男性 東南部）
- 3 3 ・女性にとって、トイレの設備がないと、水分補給も控えめにしなうらになってしまう。  
 ・水洗でないトイレの臭いの消臭の問題を考えてほしい。  
 ・木や植物に名札を付けてほしい。（60代 女性 中央）
- 3 4 トイレ（高齢なので、ある程度所々にほしい）（70代 男性 東南部）
- 3 5 登山中、お手洗いの箇所が少ないように思った。（30代 女性 中央）
- 3 6 休憩所が少ない。（50代 女性 中央）
- 3 7 以前はトイレが汚すぎるような印象だったが今は改善されていると思う。山頂でお弁当を食べるスペースが全然ないのでいつも困っている。（30代 女性 中央）
- 3 8 トイレが少ない。水はけが悪い場所がある。（40代 男性 東部）
- 3 9 高尾山はトイレの数が少ないことに少し不満を持っている。また、登山マナーの悪い方がたまにいたので登山マナーの記載されたポスターなどを駅などにも掲示してもらいたい。（20代 女性 中央）
- 4 0 トイレの設置場所、飲み物を売っている場所の数が少ないと思う。（30代 女性 西南部）
- 4 1 ミシュラン社のお陰で多くの観光客が来ても、ゆっくり自然を鑑賞して休むところも無く、単にケーブルで昇って薬王院を見て早々に帰ってくるだけでは、あまり感動が無いのではと心配している。高尾山の自然をゆったりと感じる静寂な休憩所の設置や、寺院の荘厳さと厳粛さを誰でも体験できるしくみづくりが必要と思う。（50代 男性 西南部）
- 4 2 天狗もむささびも空を飛ぶ。観光客も空から、高尾山から東京まで楽しんだら。高尾山頂にタワーを新設し、そのタワーをベースに屋根伝いに空中ケーブルを開発し、高尾山と

近郊の山々を空中（ハチオウジ）散歩させる。タワーの高みは、山の高さを含めて、802 m。高尾まで来た観光客の滞在時間をのばし、四季の変化を空から楽しむ。又、タワーからの遠望も楽しみになる。東京オリンピックも決まり、このくらいの企画を！！費用は、グローバルに考えれば、可能と思う。グッズやお土産等の開発は、後からいくらでもついて来ると思う。

（注記）高尾山は、神、仏の山であり、人工物や人が、上空を飛んだりすることは、もしや禁止されている、等の決まりごとはまったく知らない上での提案である。

（70代 男性 西南部）

4 3 携帯電話の電波が入りにくい。

（40代 男性 東南部）

### 登山道について

4 4 ・案内掲示板が少ない（道順・歩程など、1人で安心して歩けるように）。

・親しみやすいと宣伝されているが、結構険しい山でもあり滑落事故もあると聞く。危険回避、事故防止のための具体的対策が必要だ（特に下山路についての注意喚起は必須）。

（70代 男性 北部）

4 5 数年前になるが稲荷山コースの大木がだいぶ伐採されてしまった。その頃このコースを良く歩いていたのだが、その木のお陰で木陰ができて快適だった。何年もかかって育った木を切られてしまい本当に残念だ。伐採する際、登山者の声を聞く事はできないのだろうか？

（60代 女性 西南部）

4 6 コース案内板はあるが、コース現地に初心者にわかりやすい案内板がない。

（60代 男性 中央）

### マナー

4 7 登山の途中でゴミが落ちているのを見つけると、良い気持ちはしない。

TVなどで観光地として紹介されているようなので、仕方ないことだとは思いますが、高尾山は、本来、修行するための山であるのに、観光気分のルールを守らない人、登山途中で、道端でタバコを吸っている人を見かけたり、山の植物を手を持っている人を見かけると、良い気持ちはしない。

ご年配の方が歩きタバコをしながら下山している姿を見ると、人生の先輩なのに情けなく思う。せめて八王子市民ではないことを願うばかりだ。

（40代 女性 西南部）

4 8 ・不満ということではないが高尾山だけに光（スポットライト）が当たっている感じだ。

・6号路の清流に一工夫あってよい。

・清流の音を聞きながら休憩する場所、橋を設ける。

・川底で川カニや川エビ等で遊ぶ場所があってもよいのでは・・・。

（60代 男性 中央）

4 9 高尾山ではゴミは持ち帰り、高尾山の自然を守るため、高尾山では、虫一匹たりとも殺してはならない、取ってもいけない、草木一本たりとも取ってはいけない山であるのだが、カンバンが立っていない、もっと沢山カンバンを立てるべき。

ゴミはいつもひろってくれる人が多数いるから高尾山にはゴミはほとんどない。

（60代 男性 西部）

- 5 0 最近は人が多すぎて・・・。嬉しい事だが、ハイヒールで来たり、道幅いっぱい歩いたり・・・マナーがなってない人が多くなり、静かでゆったりとしていた頃が懐かしい。  
(40代 女性 西南部)
- 5 1 高尾山だけのことではないが、時折散乱したゴミを見かけると、せっかくの自然が台無しになり、また来ようという気にならないのではないかと感じた。(30代 男性 中央)
- 5 2 年間 300 万人くらい訪れる人がいるらしいのでゴミとか、タバコの監視員が必要では？  
(50代 男性 中央)
- 5 3 外国人のマナーが悪い。  
(40代 女性 西南部)
- 5 4 土曜日・日曜日は混雑過ぎるので平日に行くことにしている。以前土曜日に行ったとき、ごった返していた。駆け足で狭い道(登山道=稲荷山コース)を走る者がいたが、これは高速トレッキング(?)とかいうスポーツであるらしいが、歩く者にとっては危険極まりない。歩いている人ごみをすり抜けて猛スピードで走る。後ろから来るので注意もできない、するタイミングも無い(走り去っている)。もっと別の場所でできると思う。至急禁止にしてほしい。マナーとしてもおかしい。わざわざ混雑する場所(高尾山・登山道)を使用しないで、いくらでも別の山があるだろうに。同じくマウンテンバイクで登山道を走る者を見た。これも禁止してほしい。  
(60代 男性 東部)
- 5 5 ミシュランの三つ星になってから非常に人が多くなり、外国人も多くなってきた。それはいいことだが、犬を連れてくる人が多い。犬が入ると生態系が変わってきて貴重な植物動物が絶滅してしまうことが考えられる。散歩がてらの犬を連れての入山を禁止してほしい。  
(60代 男性 中央)

## 周辺整備

- 5 6 施設などには特に不満はないが、特に紅葉シーズンでは人が多すぎて困った。年配や遠来の客を案内したのだが、参道、ケーブルとも人が多くて登山をあきらめた。そういう意味では高尾山口周辺でも遊べる所、楽しめる所がもう少しあるといいと思う。  
(40代 男性 西南部)
- 5 7 駅前の景観を含めて整備を検討したほうが良い。  
(30代 男性 東南部)
- 5 8 観光地等でくつろげる温泉施設等がないこと。  
(40代 男性 西南部)

## 自然や環境に関すること

- 5 9 ・高速道路ができて、景色が残念になった。自然らしさがなくなった。  
・案外、ゴミが落ちている。  
(30代 女性 東部)
- 6 0 圏央道ができてしまったこと(不満というより残念)。  
(40代 女性 中央)
- 6 1 ミシュランに選ばれ、以前より観光客増加がみられるが、昔ながらの自然環境をそのまま残してほしい。ただ以前、頂上付近ゴミ箱の周りにカラスが相当いて怖かった記憶がある。今はどうだろうか?(安全面の管理)  
(50代 女性 中央)
- 6 2 ケーブルの清滝駅の入り口付近で喫煙所を設けているが、タバコの臭いが周囲に拡散してとても臭う。駅全域を禁煙にして自然観光地にふさわしいクリーンな空気を保ちたいもの。

(50代 男性 西南部)

- 6 3 三つ星になってから久しぶりに高尾山に行ったのだが、おみやげも色々あり、人も多かったようだ。人気になっても自然がなくなってしまうのは残念だ。(60代 女性 中央)
- 6 4 ボランティアでゴミ拾いをしながら登山したいのだが、最後のゴミを受け取る所が無い。八王子観光協会などが窓口になったらどうか。(60代 男性 東部)

### 魅力を感じない

- 6 5 もみじ、楓の木を盛大に増やして本格的な「紅葉の高尾山」と人を呼び込める景観を作る。  
毎年、京都や都内有名地にどうしても足を伸ばすが、高尾山がみごとな盛大な燃えるような美しい紅葉をみせてくれたらといつも思っていた。今の高尾山の紅葉は人をひきつける力があるとは思えない。(70代 女性 東南部)
- 6 6 目新しさが少ない。近すぎて、いつでも行ける山という感覚。薬王院へのお参り以外の目的が思いつかない。(30代 男性 中央)

### 民間事業者等に関すること

- 6 7 ケーブルカー、駅に関すること (6件)
- 6 8 商店に関すること (8件)
- 6 9 参詣に関すること (2件)

### その他

- 7 0 不満以前に自分の勉強不足があると自覚している。(60代 男性 東部)

(問1で「まったく訪問していない」とお答えの方に)

問1 5 高尾山をまったく訪問していない理由をお聞かせください。(自由記述)

(興味がない、行く機会がない、トイレが少ないなど)

- 1 混んでいるので、登りたいと思わない。(10代 男性 中央)
- 2 三つ星になってにぎやかになってから行ってない。いつも混んでいるような気がして。(60代 女性 東南部)
- 3 以前はお正月に初詣におとずれたり、夏にはピアマウントにもいったが、最近は混みすぎていて、足が遠のいてしまった。  
特にミシュラン獲得後は行ってないが、友人達(都心部に住んでいる)は私よりずっとよく来ていて楽しんでいるようだ。(40代 女性 中央)
- 4 行く機会がない。(2件) (20代 女性 北部)(40代 男性 東南部)
- 5 近いので行こうと思えばすぐに行けると思っていたが、実際にはなかなか行くきっかけがなく、まだ訪問していない。(30代 女性 東南部)
- 6 出産して自由な時間がなくなり、機会がなかった。(30代 女性 西部)
- 7 子どもの頃、10年くらい前に行ったことがある。最近は親の介護などで行く機会がない。(60代 男性 東部)
- 8 山登りがあまり好きではないので行く機会がない。  
特にこの5年間は出産、子育てをしていたので行かなかった。(40代 女性 中央)
- 9 過去には数回訪問したが年齢と共に行きたいという興味がなくなった。体力もない。(60代 女性 東部)
- 10 子どものころは行っていたが大人になって行ってない。(30代 女性 東南部)
- 11 よく、子どもが小さいころは、家族で出かけていたが、最近は子どもも大きくなり、なかなか予定があわず、足が遠のいている。(40代 女性 中央)
- 12 あまり興味がなく、また行く機会もない (60代 男性 東部)

問2 あなたが、高尾山で特に力を入れた方が良いと思う環境整備はどれですか。( は3つまで)

(n=99)

	構成比(%)
清潔なトイレの改修・増設	58.6%
自然環境(公園・ベンチなど)の整備	35.4%
駐車場の増設	34.3%
観光パンフレット・ハイキングガイドの充実	23.2%
待ち合わせ場所・休憩場所の設置	23.2%
気軽に立ち寄れるカフェの設置	16.2%
より洗練されたお土産の開発	16.2%
イベントの充実	13.1%
子どもや家族の遊び場の充実	12.1%
統一された観光案内看板等の設置	11.1%
(高尾山以外の)イベント・観光地の情報発信	6.1%
その他	15.2%

【その他】

- ・ 自然保護 2名
- ・ 魅力あるコースの新設
- ・ 山の自然と秩序を守るためのルールの明示を目立つ場所に何箇所も設置してほしい。
- ・ 登山道のバリエーションや高尾山以外の名所を増やし負荷を分散する。
- ・ 各登山ルートにおける情報発信インフラの整備
- ・ あまり手を入れない登山ルートを残してほしい。
- ・ 夏場は川床屋をオープンし魅力アップする。
- ・ 交通網の整備。安く、利用しやすい形で、手段を充実させる、または増やす。
- ・ 健康登山に資するしくみ(例えば、心拍計の貸し出しと利用指導)
- ・ 高齢者や少し身体の弱い人のために1号路を電気自動車ですべて乗せるしくみ(ケーブルカーでは物足りないが下から歩くのはしんどい人のために)、またはケーブルカーの途中駅をつくる。
- ・ 市運営の温泉施設
- ・ 高尾山山頂の広場は人が多くてお弁当を食べる場所がないほどだ。山頂だけでなく分散して座る場所を設置してもらえるとありがたい。
- ・ バイクで行く場合、高尾山口駅周辺での駐輪場が見当たらないので困る。止められる場所と案内板を設置してもらえるとありがたい。
- ・ 高尾山山頂の見晴らしはあまり良いとは言えない。理由は周りの樹木が意外に視界を邪魔しているためだ。この辺は工夫ができないか。

- ・ ペットにもやさしい観光地に。  
民間事業者等に関すること（2件）

高尾山で特に力を入れた方が良いと思う環境整備を聞いたところ、「清潔なトイレの改修・増設」が6割近く(58.6%)と最も多く、次いで「自然環境の整備」(35.4%)と「駐車場の増設」(34.3%)が3割台半ばで続いている

## 「(仮称)高尾の里拠点施設」について

市では、東京都から無償移管された旧東京都高尾自然科学博物館跡地に、博物館機能と交流機能を備えた観光施設「(仮称)高尾の里拠点施設」の整備を進めています。(平成27年度オープン予定)

そこで、本施設の運営方法等について、市政モニターの皆さんのご意見をお聞きし、今後の施設整備の参考にさせていただきます。

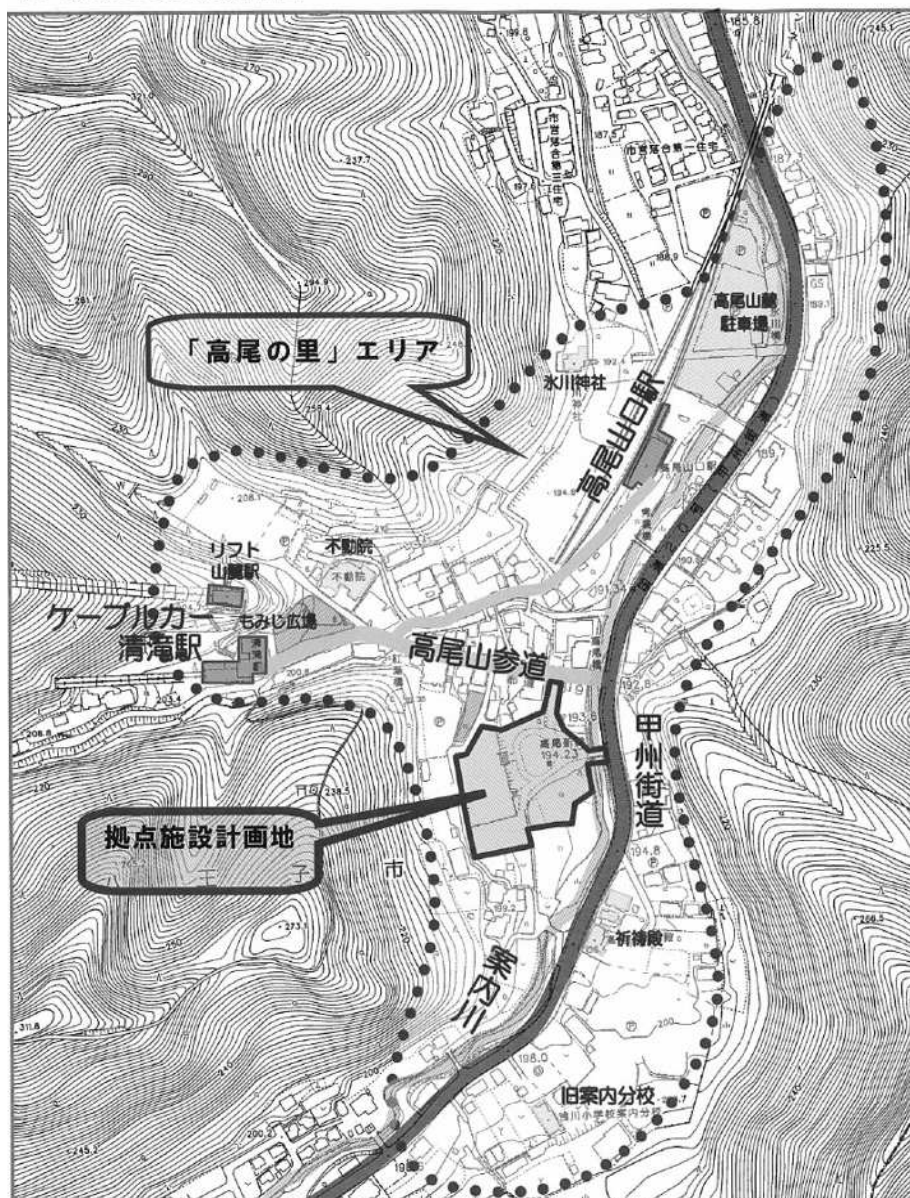
### 【(仮称)高尾の里拠点施設の概要(1)】

#### 1. 場所

京王線高尾山口駅から南西へ約350m

またはケーブルカー清滝駅から東に約200m

図一高尾の里と拠点施設計画地





## 2. 主なスペース

1階 展示スペース、映像スペース、カフェスペース、販売スペース

2階 交流スペース、図書スペース

屋外 芝生広場

## 3. 各スペースの概要

### 展示スペース

主に高尾山に生息する多種多様な植物や昆虫の標本等を展示する( 2 )。展示物を移動させるとイベントスペースとしても活用できる。

### 映像スペース

壁面に設置した高尾山に生息する動物の剥製( 2 )に、3Dプロジェクションマッピング( 3 )により映像を投影し、高尾山の豊かな四季や生態系を表現する。

### 販売スペース

デザイン性の高いオリジナルグッズを販売する。

### 交流スペース

イベントや会議等を行う。

### 図書スペース

高尾山に関する書籍を集め、高尾山に関する情報を調べることができる。

### カフェスペース

飲み物等を販売し、やすらぎの空間を提供する。

### 芝生広場

やすらぎの空間を提供するとともに、イベントの開催にも活用できる。

1 本施設に関する詳細については、市のホームページ( <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kankou/11781/034527.html> )「高尾の里拠点施設整備あり方検討会の報告書」で確認できます。なお、この報告書に記載されているイメージ図及び施設名称は検討会が提案したものであり、決定されたものではありません。

2 昆虫標本、動物剥製等については、主に旧東京都高尾自然博物館の収蔵物を活用しています。

3 3Dプロジェクションマッピングとは、CG(コンピュータ・グラフィックス)と映写機器を用い、建物や物体などに対して映像を映し出す技術です。東京駅舎の復元セレモニーをはじめとして様々なイベントで使われています。

問3 あなたは、「(仮称)高尾の里拠点施設」に関心がありますか。( は1つだけ)

(n=99)

	構成比(%)
大いにある	40.4%
少しある	51.5%
ない	8.1%

「(仮称)高尾の里拠点施設」に関心があるか聞いたところ、「大いにある」(40.4%)と「少しある」(51.5%)を合わせた『ある』は9割強(91.9%)に達した。

(問3で、「大いにある」または「少しある」とお答えの方に)

問3-1 あなたは、本施設のどのスペースに関心がありますか。( はいくつでも)

(n=91)

	構成比(%)
展示スペース	39.6%
カフェスペース	34.1%
芝生広場	26.4%
映像スペース	24.2%
販売スペース	17.6%
交流スペース	14.3%
図書スペース	8.8%
無回答	1.1%

問1で「(仮称)高尾の里拠点施設」に関心が『ある』とお答えの方に、どのスペースに関心があるか聞いたところ、「展示スペース」が4割弱(39.6%)と最も多く、次いで「カフェスペース」が3割台半ば(34.1%)であった。

問4 本施設では、年間を通じて様々なイベントを開催する予定です。

あなたはどのようなイベントに参加したいですか。(自由記述)

(例：バードウォッチング、写真撮影会、山ガールファッションショー、昆虫展、自然観察会、講習会など)

#### 自然に関するもの

- 1 ほたる観賞のつどい (50代 男性 東南部)
- 2 四季折々の野草やここにしかない植物の観察会のイベントを是非行ってほしい。  
(70代 女性 東部)
- 3 高尾山の自然に関するイベント(特に自然保全に関するイベント)に関心がある。  
(40代 女性 西南部)
- 4 ・自然観察  
・写真撮影 (60代 男性 中央)
- 5 自然観察会、バードウォッチングなど、詳しく解説してもらったり、案内してもらえ  
ようなものがあると思う。参加することで高尾山をもっとよく知って楽しめるものがある。  
現在の施設でやっている工作教室も引き続き楽しめるといい。 (40代 男性 西南部)
- 6 ・写真教室(自然撮影中心)  
・高尾山と付近の「歴史・地理」教室 (60代 男性 東部)
- 7 ・自然観察会  
・植物観察会  
・バードウォッチング  
・コース別散策会 (70代 女性 東部)
- 8 例にあがっているようなものは参加してみたいと思う。高尾山特有の自然や生き物には  
興味がある。 (40代 女性 中央)
- 9 自然観察会 (70代 男性 北部)
- 10 自然観察会や講習会 (40代 女性 中央)
- 11 自然観察(野草、野鳥、動物) (60代 男性 西部)
- 12 ・バードウォッチング  
・自然観察会～草花、樹木 (60代 男性 東部)
- 13 自然観察会に参加して、高尾山の植物に詳しくなりたい。 (30代 女性 西南部)
- 14 ・四季折々の自然観察会やバードウォッチング等  
・その他高尾の草木を使ったリース作り等。 (60代 女性 西南部)
- 15 八王子市民による八王子の自然写真展(春夏秋冬)。 (40代 女性 中央)
- 16 皆さんが参加して、交流できるイベントがほしい。  
昆虫展、星空観察会、自然観察会、高尾山植物観察会など。 (60代 女性 西南部)
- 17 ・バードウォッチング  
・自然観察会  
・野菜直売所 (60代 女性 東部)
- 18 高尾山の自然に関すること (40代 女性 西南部)

- 19 季節ごとに「草、木など特定のものを観察するハイキング」であれば参加したいと思う。  
(60代 男性 東部)
- 20 ・バードウォッチング  
・昆虫展  
・自然観察会。  
(70代 男性 西南部)
- 21 ・天体観測  
・野鳥観察  
(30代 女性 北部)
- 22 昆虫展、講習会、高尾山で見られる山菜等。本来の自然を楽しむためのイベントを中心としてもらいたい。山ガールファッションショーのような客寄せ的な催しは不要。品位が下がるだけ。  
高尾山にまた来たい、山を楽しみたいと思わせるようなイベントでないと意味がない。  
(30代 男性 東南部)
- 23 ・バードウォッチング  
・自然観察会  
・講習会  
(80代 女性 東部)
- 24 自然観察会  
(30代 男性 中央)
- 25 昆虫展  
(50代 男性 中央)

#### 特産品や食に関するもの

- 26 八王子近郊の野菜、果物の即売会  
(60代 女性 中央)
- 27 そば打ち体験  
(50代 男性 東南部)
- 28 食べ物が食べられるイベント、そば食べ比べなど  
(30代 女性 東部)

#### ファッションショー

- 29 山ガールファッションショーは年代別で沢山の人が参加できるのが望ましい。10~20代だけとかだったらやらない方がまし。バードウォッチング、写真も参加したいが時間をもてあます年令になったら参加したい。  
(40代 女性 西部)
- 30 自宅がめじろ台なので、京王線を利用することが多いが、登山にいらっしゃる方は高齢者が多いように思う。私は混雑する時期をはずすのだが、そんな時は若い方々が若干多いように感じる。  
若い方、友人と誘ってきていただく方が、家族で登山される方よりも広報活動に貢献されるのでは?と考える。そこで、東京ガールズコレクションが高尾山で行われたら!  
それこそ、東京各地の方がお見えになる!すごい宣伝である。そこまでは無理だと思いが、ファッションショーを開催するにあたり、モデルを東京在住などの限定にして募集、開催、などすれば、娘は高校生ですが飛びつくと思う。ちなみに娘は中学生以降高尾山に登ったことがない!なぜならば、興味がなく、わざわざ行く必要がないからである。  
(40代 女性 西南部)
- 31 山ガールのファッションショー  
(20代 女性 東南部)

## 講習会・講演会

- 3 2 講習会の内容によるが、「登山の心得」や、「生息している虫や動物等について」、「実はオススメのスポット（ふだんは見逃してしまうものなど、発見や感動につながり、良い）の紹介」、「そば店各々のメニュー（オススメのもの）自慢 ふるまいそば、もしくは、低額で提供」などの、イベントがあれば参加してみたい。 (30代 女性 西部)
- 3 3 講演会 (60代 男性 西南部)
- 3 4 講習会 (70代 男性 東南部)
- 3 5 講習会（八王子の歴史） (70代 女性 西部)
- 3 6 歴史（文化）講演会 (70代 男性 北部)

## 複合的イベント

- 3 7 ・バードウォッチング  
・季節のものを使った講習会  
・昔からの高尾山のことや近くの歴史など  
・時期により展示物がかわったりするとリピーターもくると思う。いつも同じ物だと入口に入ってすぐ戻ってしまうと思う。  
・山に登ってそれからソバをたべて、高尾の里に寄ってという人が増えるといいと思う。 (60代 女性 中央)
- 3 8 日本の文化(祭日の行事)イベントを世界に紹介する。1/1、3/3、5/5、お月見等々の行事を国内各地の違い等も含めて紹介、PR。  
海外の文化も、おもしろいもの、高尾に関連するもの等々を調査しコラボさせたイベントにする。  
季節に分断したイベントでもよい。高尾の自然のみを紹介するのではなくて、何かプラスのソフト開発を求めます。高尾山を世界的PRするためにも。(70代 男性 西南部)
- 3 9 ・山で拾える枝などで工作する。  
・台風などで倒れた木を使って、はしなど木工品をつくる。  
・写真撮影会（グランプリなども決める） (40代 女性 中央)
- 4 0 ウォークラリー、バードウォッチングなど、年齢層に区切りなく交流できるイベント。  
【ウォークラリー】  
参加者を事前に何人かのグループに分け、ウォークラリーをしながら、次のポイントに向かい、お題を達成しながら、ゴールまで辿り着く。  
大人が必ず指導者となるわけではなく、子供から学ぶこともある。子供はいつも教えられる存在ではないので、それを参加者で共有してほしい。  
特に高尾の森は八王子の中でも、そうした交流ができる自然スポットであるし、観光地であるので、観光も含めて幅広く地域の中で交流ができると思う。  
また、逆ももちろんあり、自然の中での遊び方を大人が教えることもできるので、各チームに一人は、ボランティアなどで、実行委員会のメンバーを入れるようにしておいた方がよい。まとまりがつかなくなり、グループを崩壊させないようにする役割として。  
【子供向けイベント】

家庭ではできないような、学校ではできないような、イベント、交流を。

イベントごとや、高尾に関係ある事柄だけではなく、八王子市の活動の拠点の一つと考え、会議や、他団体のイベントごとなどにおいても積極的に使用してもらえる場であってほしい。

(20代 女性 東部)

- 4 1 ・バードウォッチング  
・写真撮影会  
・山ガールファッションショー  
・案内人とのハイキング (40代 男性 西南部)
- 4 2 ・八王子に関するお話の会  
・自然観察会  
・子供との交流会 (60代 女性 中央)

### その他

- 4 3 親子の体験イベント(動物とのふれ合いなど) (40代 女性 中央)
- 4 4 のどじまん、カラオケ大会 (70代 女性 東南部)
- 4 5 ・イベントではないかもしれないが、高尾山パスポート。登山者にスタンプを押し、10回目、ケーブル無料券やオリジナルグッズのプレゼント、市内の店で使える商品券の進呈などを行う。  
・美術館などによくあるコメントノート(訪問ノート)に自由に感想を書けるようにすると、いい資料になると思う。 (50代 女性 中央)
- 4 6 高尾の森のお祭り(屋台が出たり、盆踊りや団体の発表があるもの) (30代 女性 東南部)
- 4 7 創造的な体験イベント (70代 男性 東南部)
- 4 8 トレイルラン教室 (30代 女性 西部)
- 4 9 夜景観賞会(日が沈んだ後、天体観測や高尾山から展望する夜景を観賞するもの) (30代 男性 中央)
- 5 0 オリエンテーリング (20代 男性 中央)
- 5 1 ・星空観察会  
・ガイドによる高尾山登山のオススメコース紹介。 (40代 女性 西南部)

問5 あなたが、オリジナルグッズとして商品を開発して、本施設で販売するとしたら、どのようなものにしますか。(自由記述)

(例:多摩産材を使った箸・スプーン・フォーク、積み木、展示品等のカタログ、カレンダー、絵葉書など)

#### 自然のものを使用したもの

- 1 ・家に置ける高尾山のおすすめ樹木と植物の即売会  
・庭に植える用、ベランダ用、室内にかざれる用 (60代 女性 中央)
- 2 ・お花をしおりにする。(押し花にして)  
・鍋しき(多摩産材)  
・多摩産材で作った小物入れ(額ぶち カントリー調) (40代 女性 西部)
- 3 銀杏の葉、剪定枝、ぎんなんを利用した、まんじゅう、そば、工芸品  
(60代 男性 北部)
- 4 ・地元木材を使ったペンダントとかスプーンなど、どんぐりを使ったかざりものなど  
・おいしい裏高尾の水で作っている豆腐やさんの豆腐 (60代 女性 中央)
- 5 間伐材の活用。多摩産材による高尾山にいる鳥、動物、草花の木彫り像。外国産は絶対にダメ!!売れない。 (60代 男性 東部)
- 6 ・ツルで作った籠。  
・山野草(高尾山の) (60代 男性 西部)
- 7 ・多摩産材を使ったおもちゃ、コースター、ミニテーブル、折りたためる椅子  
・自分で彫刻できる木のハガキ  
・高尾山から友人に送れるポスト (70代 女性 東部)
- 8 多摩産の木材を利用した木工製品 (70代 男性 北部)
- 9 多摩でとれた木材、木の実、つるなどを利用した生活雑貨 (40代 女性 中央)
- 10 高尾山の木材(多摩材)を使ったグッズ(積み木等) (70代 男性 西南部)
- 11 くん製などの高尾山の廃材を使った製品の販売と講習会等の催し。 (70代 女性 東部)
- 12 ・落ち葉を使ったしおり  
・ドングリの実のブローチ  
・小枝を使ったふくろうのストラップ  
・蔦を使ったリース (60代 女性 中央)
- 13 ・多摩産材を使用したブローチ、プレスレット、アクセサリー  
・四季折々の美しい高尾山の絵はがき、カレンダー  
・高尾山の自然を象徴する葉や花のネックレス、キーホルダー、ストラップ(透明な樹脂の中に高尾山の植物などが入っている) (50代 女性 中央)
- 14 高尾山の木材などで染めたタオル、ハンカチ (40代 女性 西南部)
- 15 単なるキーホルダーではなく、自然のもの(木材、枯れ葉、草花など)を利用したグッズ (30代 男性 中央)
- 16 木の実を使ったアクセサリー(ブローチ、ペンダント等) (60代 女性 西南部)
- 17 八王子の木材を利用した文房具 (30代 男性 東南部)

## 八王子の特産物を使用したもの

- 1 8 ・八王子の農産物や畜産物を使った菓子やおつまみになるようなもの（食品）  
・例示にもある多摩産材を使った商品（木工品）（40代 男性 西南部）
- 1 9 高尾産の野菜直売（グッズより安心・安全・安価な食べ物のほうが需要が高い）  
（60代 女性 東部）
- 2 0 八王子の織物を使ったもの（70代 男性 北部）
- 2 1 高尾地域限定ではなく、八王子全体の特産物を使用した工芸品。また、最近では日本の昔ながらの道具で遊ぶ子供が少なくなっているため、紙風船やビー玉、けん玉、かるたなどの玩具も良いと思う。  
あとは、地産地消を推進するために、地元農家で作った農産物を販売したい。  
（30代 女性 東南部）
- 2 2 八王子で生産した高尾山で使用できるもの（ハイキングで使う携帯水筒、八王子産のおいしい水、温泉チケット）（40代 男性 西南部）
- 2 3 ・積み木  
・展示品のカタログ  
・特産品の織物使用の品々（ネクタイ）（80代 女性 東部）

## 絵はがきやなどカレンダーなど

- 2 4 おしゃれな絵はがき、タオル（50代 男性 東南部）
- 2 5 絵はがき（60代 男性 西南部）
- 2 6 高尾の美しい絵はがき（60代 女性 西南部）
- 2 7 ・絵はがき  
・高尾山でしか採れないもの（具体的には何があるのか分からないが）を使った工芸品など、手作りの良さも活かして日常的にも使えて、お土産にも喜ばれるようなもの。  
・高尾山周辺や登山までの間に目にする自然百景写真集（登山したからこそ登山した人だけが目にできるという意味では提供しすぎも逆効果かもしれないが…。それを見て登山して自分の目で実際に見てみたい！というふうに繋がっていくようなものならいいのでは。  
（30代 女性 西部）
- 2 8 ・ポストカード（高尾山のオリジナルスタンプを押してくれるといいと思う）  
・ミネラルウォーター  
・登山グッズ（40代 女性 西南部）
- 2 9 ・絵葉書  
・卓上カレンダー  
・手帳（70代 女性 西部）
- 3 0 ・高尾山カレンダー  
・高尾山レトルトカレー（40代 女性 中央）
- 3 1 観光地のどこにでもあるような物はやめよう。ここにしかない、この土地らしい物にしたい。カレンダー、高尾の四季など。（60代 女性 東部）



3 2 高尾の自然を捉えたカレンダー、一筆箋、エコバッグ (60代 女性 中央)

### キャラクターグッズや天狗に関するもの

3 3 キャラクターグッズ (40代 女性 中央)

3 4 エコバッグ(てんぐ柄) (30代 女性 東部)

3 5 高尾山を象徴するような「ゆる」グッズの展示販売。天狗(おもしろい)、アカショウビン(カワセミの仲間)など。 (60代 男性 東部)

3 6 ももんがのグッズ(きんちゃく袋、ももんが型クッキー) (40代 女性 中央)

3 7 こけしのような形状のおさるさんの人形 (70代 女性 東南部)

3 8 タカオ(男の子、背景に高尾山)という名のキャラのタオル(ハンドタオル) (50代 女性 中央)

3 9 不動明王と童子を中心としたグッズ(薬王院の許可いるかも)。キャラクター化し名前をつけて(御守り風)。人形、バンダナ、タオル、ハチマキなど。 (60代 男性 中央)

4 0 高尾山といえば天狗なので、八王子市と天狗を組み合わせた商品を開発してほしい。 (30代 女性 西南部)

4 1 天狗関連だろうか? (30代 男性 西南部)

### 自分で手作りできるもの

4 2 自分で作れるお土産コーナーを作ったらどうか?

やつでの葉のうちわ、カレンダーなど、従来のお土産も結構充実していると思うが、どこか仰々しかったり、どこにでもあるような雰囲気がある。自分で作ってしまえば、もっと思い出になると思う。 (20代 女性 東部)

4 3 ・箸(それも自分で手作りのもの)  
・蕎麦(こちら蕎麦打ち体験あると良い)。 (60代 男性 東部)

### その他のグッズ

4 4 ・クリアファイル  
・エコバッグ  
・トートバッグ (30代 女性 東南部)

4 5 オリジナルプリントが入ったTシャツ  
エコバッグやお散歩バッグにデザインの入ったバッグ  
マグカップ  
スマートフォンケース (60代 女性 西南部)

4 6 高尾山をモチーフにした柄型を利用したハンカチ、手ぬぐい、ファイル、付箋、レターセットなど実用的なもの。高尾に来ました=とわかるもの。  
私はいつも関西の友人には、ここでしか手に入らないものを選んでプレゼントしているので。日本人は限定商品に弱いと思う。 (40代 女性 西南部)

4 7 高尾山の地図のハンカチ (30代 女性 西部)

4 8 高尾産の飾り物 (20代 男性 中央)

- |     |                            |              |
|-----|----------------------------|--------------|
| 4 9 | 昆虫の形をした置物                  | (70代 男性 西南部) |
| 5 0 | 化粧品、乳液、石鹸(自然のもの、特産品を使ったもの) | (30代 女性 北部)  |
| 5 1 | 独創的な飾り工芸品                  | (70代 男性 東南部) |
| 5 2 | 近在名所との連携品                  | (60代 男性 東南部) |
| 5 3 | J R , 京王など切符を特殊なものに！！      | (50代 男性 中央)  |

#### その他ご意見・提案など

- 5 4
- ・高尾山の歴史を紹介する書籍。高尾の四季の写真集。
  - ・高尾の水。
  - ・遠方から来られる方にゴミを持ち帰ってもらうために、購入されたお土産を渡す袋に「高尾山にはゴミ箱がありません。この袋をゴミ入れに利用する等、御協力をお願いします」というようなお願いを印字し、山の秩序向上をアピールする。
- (40代 女性 西南部)
- 5 5
- 何がというよりデザインとかセンスが大きいと思う。食べ物などはこのオリジナルでなくても市内の本当に美味しいものを置けばいいと思うし、変に沢山作るより、欲しいと思える、もらってうれしいものを作ってほしい。個人的にはキャラクターは無しでいい。
- (40代 女性 中央)

## 高尾山の観光案内所について

市では、現在、高尾山麓駐車場にある観光案内所について、観光客の利便性の向上を図るため移設を含めリニューアルを検討しているところです。

そこで、観光案内所の利用実態等について、市政モニターの皆さんのご意見をお聞きし、今後の高尾山の観光案内所整備の参考にさせていただきます。

問6 あなたは、観光地（高尾山に限りません）を訪問する際、観光案内所を利用しますか。

（ は1つだけ）

（n=99）

	構成比(%)
よく利用する	28.3%
時々利用する	41.4%
利用しない	30.3%

高尾山に限らず観光地を訪問する際に観光案内所を利用するか聞いたところ、「よく利用する」(28.3%)と「時々利用する」(41.4%)を合わせた『利用する』は、7割弱(69.7%)であった。

（問6で、「よく利用する」または「時々利用する」とお答えの方に）

問6-1 あなたが観光地（高尾山に限りません）を訪問する際、観光案内所を利用する目的はどれですか。（ は3つまで）

（n=69）

	構成比(%)
観光パンフレットやマップを入手するため	91.3
観光情報（見所、文化体験等）を得るため	72.5
公共交通の経路・運賃等の情報を得るため	36.2
割引情報や割引券を得るため	36.2
飲食店情報を得るため	18.8
観光チケットの手配、購入のため	11.6
宿泊施設情報を得るため	5.8
観光案内所オリジナルグッズを入手するため	5.8
無料公衆無線LAN環境を得るため（設置することにより、スマートフォンやノートPCから、無料でインターネットに接続できるようになる。）	2.9
その他	7.2

【その他】

- ・ その町村の風習、風土、歴史を知るため
- ・ 温泉施設を探すため
- ・ 地元ならではのお得な情報や上手な観光めぐりの仕方など、知恵を教えていただくため
- ・ 駐車場。目的地に近く、安い（無料の）ところを探すため

問6で観光案内所を『利用する』とお答えの方に利用目的を聞いたところ、「観光パンフレットやマップを入手するため」に利用する方が9割強（91.3%）と最も多く、次いで「観光情報を得るため」に利用する方が7割強（72.5%）であった。

問7 あなたが、今後リニューアルを予定している高尾山の観光案内所にあってほしいと思うサービスはどれですか。（はいいくつでも）

(n=99)

	構成比(%)
高尾山の見どころに関する情報提供	71.7
公共交通機関に関する情報提供（経路・時刻表など）	50.5
高尾山以外の市内各地の名所・見どころに関する情報提供	47.5
外国人観光客への外国語による観光等の情報提供	38.4
案内所オリジナルグッズやおみやげ等の販売	32.3
無料公衆無線LAN環境の提供（設置することにより、スマートフォンやノートパソコンから、無料でインターネットに接続できるようになる。）	28.3
タブレット端末（アイパッドなど）による情報提供	20.2
観光案内ビデオの放映	17.2
デジタルサイネージ（電子掲示板：液晶ディスプレイに観光情報等を映す仕組み）による情報提供	17.2
宿泊施設に関する情報提供	15.2
その他	14.1

【その他】

- ・ 割引券、高尾山のスタンプ（あれば）、天狗のゆるキャラ。
- ・ 天候の案内。
- ・ 1号路をハイヒールやビジネスマンのようなスーツ姿で登っている方も散見されるので、登山にふさわしい格好の案内。
- ・ パソコンやスマホを使っていない高齢者（けっこう多いと思う）の役に立つ情報提供。

- ・ 温泉施設の紹介
- ・ 高尾山では何ができるか、何が魅力か、どんなものがあるかいまいち漠然としていたり、その場を活かしきれていないと感じるので、具体的に一つひとつをもっとアピールしてほしい。
- ・ 無料のもの。お茶や粗品など。
- ・ 天候、見どころなど、現在、今日、その時の情報提供。
- ・ トレッキング、登山等に必要と思われる装飾や、補助装備を常備し、レンタルで貸与する。季節や天候にも左右されると思うが、都心から平時の服装で来ても自由に対応できる。子供、幼児連れの家族でも、自由に対応がとれる。外国では、レンタル準備が多い。乳幼児を背負う補助具、小型双眼鏡等のレンタル、薬（応急薬）等の販売も親切かと思う。

都心からの延長で容易に挑戦できるような準備を。オリンピックに向かって、外国人を容易に迎える準備になる。ヨーロッパ等、観光地まで平時の服装で来て、レンタルで変身して、幼児まで連れて高い山やトレッキング等を楽しんでいる姿はよく見かける。海外に出向き調査すると参考になることが多いと思う。オリンピックに向けて外国人観光客を迎える対応も変わる良いチャンスにすべきと思う。

- ・ ボランティアのごみ収集の体制化。
- ・ 観光案内所そのものの存在場所の広報。
- ・ 清潔なトイレ、多目的トイレの充実。
- ・ 登山コースの案内員。
- ・ 天狗のコスチュームで記念撮影。おみやげ品、お勧めの食べ物、訪問客の人気アンケートなど。

今後リニューアルを予定している高尾山の観光案内所にあってほしいサービスを聞いたところ、「高尾山の見どころに関する情報提供」を望む方が7割強（71.7%）と最も多く、次いで「公共交通機関に関する情報提供（経路・時刻表など）」を望む方が約5割（50.5%）、「高尾山以外の市内各地の名所・見どころに関する情報提供」が5割近く（47.5%）と続いている。

## テーマ2 「男女共同参画意識」について

市民活動推進部 男女共同参画課

本市では、「男女が共に生きるまち八王子プラン」を策定し、人がひととして尊重され、いきいきと暮らせる男女共同参画社会の形成をめざした総合的な取り組みを、平成11(1999)年から行ってきました。

平成21(2009)年には、男女共同参画の推進とDV防止および被害者支援のための計画である「男女が共に生きるまち八王子プラン(第2次)」を策定し、男女共同参画施策を推進してきました。

今後の男女共同参画施策を推進する上で参考とするため、男女共同参画についての意識や実態等について、市政モニターの皆さんにご意見をお伺いします。

問1 あなたは、次のような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

(各項目で は1つだけ)

(単位：%)

	n数(人)	男性の方が 優遇されている	どちらかといえば男性 の方が優遇されている	男女平等である	どちらかといえば女性 の方が優遇されている	女性の方が 優遇されている	無回答
家庭	99	13.1	42.4	34.3	10.1	0.0	0.0
職場	99	34.3	42.4	20.2	2.0	0.0	1.0
学校教育の場	99	3.0	21.2	68.7	5.1	0.0	2.0
政治の場	99	56.6	30.3	9.1	2.0	2.0	0.0
法律や制度	99	10.1	40.4	35.4	10.1	2.0	2.0
社会通念・慣習・しきたりなど	99	34.3	48.5	12.1	5.1	0.0	0.0
町会・自治会やNPOなどの 地域活動の場	99	12.1	30.3	48.5	8.1	1.0	0.0
社会全体	99	19.2	55.6	16.2	8.1	1.0	0.0

各分野で男女の地位が平等になっていると思うか聞いたところ、「男女平等である」が最も多かったのは、学校教育の場(68.7%)及び、町会・自治会やNPOなどの地域活動の場(48.5%)であった。

問2 あなたは「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方について、どう思いますか。( は1つだけ)

(n=99)

	構成比(%)
賛成	3.0
どちらかといえば賛成	36.4
どちらかといえば反対	38.4
反対	22.2

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に対する賛否を聞いたところ、「賛成」(3.0%)と「どちらかといえば賛成」(36.4%)を合わせた『賛成』は4割弱(39.4%)、「反対」(22.2%)と「どちらかといえば反対」(38.4%)を合わせた『反対』は約6割(60.6%)であった。

問3 家事・育児・介護についての男女の関わり方の違いについて、あなたのお考えは以下のどれにあてはまりますか。(各項目で は1つだけ)

(単位：%)

	n数(人)	男女とも平等に 分担するのが望ましい	男性が関わる ことが多くなるの はやむをえない	女性が関わる ことが多くなる のはやむを えない	男性が中心に 関わるべき である	女性が中心に 関わるべき である	男女で関わり 方を区別して 考えていない	無回答
家事	99	24.2	5.1	36.4	0.0	3.0	30.3	1.0
育児	99	23.2	7.1	49.5	1.0	4.0	15.2	0.0
介護	99	39.4	5.1	13.1	0.0	0.0	42.4	0.0

家事・育児・介護について、性別による役割分担についての考えを聞いたところ、家事及び育児では、「女性が関わるが多くなるのがやむをえない」が最も多かったのに対して(家事 36.4%・育児 49.5%)、介護では「男女で関わり方を区別して考えていない」が最も多かった(42.4%)。

問4 あなたの家庭では家事・育児・介護について、男性と女性、どちらの方がより多くかかわっていますか。(男女で関わり方を意識的に区別していない家庭の方も、実際にどちらがより多く関わっているかでお答えください。) (各項目で○は1つだけ)

(単位：%)

	n数 (人)	男性 (夫、父親、祖父など)	女性 (妻、母親、祖母など)	男性・女性両方で 平等に担っている	家庭に一方の性しか いない(単身者など)	該当しない (育児・介護の対象がない)	無回答
家事	99	4.0	71.7	21.2	2.0		1.0
育児	99	0.0	53.5	7.1	0.0	39.4	0.0
介護	99	2.0	23.2	8.1	0.0	66.7	0.0

回答者の家庭における家事・育児・介護の性別役割分担の実情について聞いたところ、家事・育児・介護のいずれにおいても、該当する家庭では「女性(妻・母親・祖母など)」がより多く関わっているとの回答が最も多かった(家事 71.7%・育児 53.5%・介護 23.2%)。

問5 あなたは、グループやサークル、団体などの活動に参加していますか。参加しているものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

(n=99)

	構成比 (%)
趣味・学習・スポーツ活動	56.6
福祉活動などのボランティア活動	19.2
消費生活、自然環境保護などの住民活動	18.2
自治会・町内会などの地縁活動	17.2
外国人との交流などの国際交流活動	8.1
P T A・子ども会・スポーツ指導員などの活動	7.1
市の審議会などの政策決定にかかわる活動	6.1
消防団などの防災活動	1.0
参加していない	25.3
その他	4.0



【その他】

- ・ 会社のOB会
- ・ 知り合いがいないから（参加していない）
- ・ 出身学校の校友会活動
- ・ 自分の趣味はマイペースだ。

どのようなグループやサークル、団体などの活動に参加しているか聞いたところ、「趣味・学習・スポーツ活動」が5割近く（56.6%）と最も多く、次いで「参加していない」（25.3%）、「福祉活動などのボランティア活動」（19.2%）、「消費生活、自然環境保護などの住民活動」（18.2%）と続いている。

問6 あなたは、メディア（ ）における性・暴力表現について問題があると思いますか。

（メディアとは... 情報を人々に伝える 機関や事業、システムなどを指します。近年ではインターネット、Webサイトなども一種のメディアとみなされるほか、新聞や雑誌、テレビ、ラジオなどのマスメディアの意味で用いられることが多くなっています。）

（ は1つだけ）

（n=99）

	構成比(%)
そう思う	36.4
どちらかといえばそう思う	45.5
どちらかといえばそう思わない	8.1
思わない	6.1
わからない	4.0

メディアにおける性・暴力表現について問題があると思うか聞いたところ、「そう思う」（36.4%）と「どちらかといえばそう思う」（45.5%）を合わせた『そう思う』は、8割強（81.9%）に達した。

問7 以下の言葉のうち、あなたが見たり聞いたりしたことがあるものにすべてをつけてください。(はいいくつでも)

(n=99)

	構成比(%)
男女雇用機会均等法	84.8
男女共同参画社会	75.8
配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)	75.8
ジェンダー(生物学的な性差ではなく、社会的・文化的につくられた性別)	55.6
八王子市男女共同参画都市宣言	33.3
男女共同参画センター(クリエイトホール8階)	28.3
男女が共に生きるまち八王子プラン	20.2
女子差別撤廃条約	20.2
男女共同参画情報紙「ばれっと」	12.1
ポジティブ・アクション(積極的改善措置)	10.1
リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)( )	2.0
見たり聞いたりしたものはなし	4.0

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)とは...

女性が身体的・精神的・社会的な健康を維持し、子どもを産むかどうか、いつ産むか、どれくらいの間隔で産むかなどについて選択し、自ら決定する権利のことをいいます。

男女共同参画に関係する言葉の認知度を聞いたところ、「男女雇用機会均等法」が8割台半ば(84.8%)と最も多く、次いで「男女共同参画社会」と「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(DV防止法)」が7割台半ば(いずれも75.8%)、その後に「ジェンダー」(55.6%)が続いた。

問8 「男女共同参画社会」を形成していくため、今後、本市はどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。( はいいくつでも)

(n=99)

	構成比(%)
男女がともに仕事と家庭生活を両立できるような支援策として保育・介護などのサービスを充実する	65.7
女性の就労の機会を増やしたり、従来女性の就労が少なかった分野などへの女性の進出を促進するため職業教育や職業訓練を充実する	50.5
地域活性化のために女性の力を活かす	45.5
女性が政策決定の場に積極的に関わるよう取り組む	44.4
男女平等を目指した制度や施策の制定・見直しを行う	42.4
企業などが男女共同参画の推進に積極的に取り組むよう、働きかけをする	39.4
DV(配偶者等からの暴力)、セクハラなどの女性に対する暴力をなくすための施策を充実する	33.3
学校教育で男女の平等と相互の理解や協力についての授業を行う	32.3
学校以外の場で男女の平等と相互の理解や協力についての積極的な意識啓発を図る	25.3
女性の生き方に関する情報提供や交流の場、相談、研修などのセンターを充実する	25.3
各国の女性との交流や情報提供など、国際交流を推進する	20.2
広報誌やパンフレットなどで、男女の平等と相互の理解や協力についてPRする	16.2
その他	6.1

【その他】

- ・ 女性が働きやすいよう保育園等の育児環境を整備する。
- ・ このような問題を考えること自体、潜在的に差別をしているのかもしれない。小学生や幼稚園のうちから受験などが原因で家庭環境に差が出てしまう可能性が考えられるので、親の地位や職に関係なく(明かさずに)親子で参加できるようなイベントを考えるべきであると思う。
- ・ 男性、女性それぞれ身体的能力が違うし、精神構造も違うと思っているので完全な平等はあり得ないと考えている。男性への支援も考慮しても良いと思う。
- ・ とても大切なことだと思うが、形ばかりの平等(なんでも平等が必ずしも良いわけではない)により性差や体力などを無視したり、女性は家事などを抱えたまま仕事においてのみ男女平等になってもそれは本当の平等とは言えず、より負担を課すことになる。逆のパターンもあると思う。また、平等であることを公に示すために内情は無理強いして

いるなど理想と実情がアンバランスなのは無意味。教育の場などで考え方から改めていく必要が長い目で見ると大切だし、就労者の意識改革はもちろんのこと企業側の考えの改正も必要なのでは？

- ・ 男性にも、介護や育児を経験できるイベントや教育訓練の場を提供してほしい。男性は介護や育児の知識が不足している。習ったこともない。
- ・ 公共の場は特に年齢問わずに女性の笑顔が一番大切だ。

「男女共同参画社会」を形成していくために、今後、市は何に力を入れていくべきだと思うかを聞いたところ、「男女がともに仕事と家庭生活を両立できるような支援策として保育・介護などのサービスを充実する」が6割台半ば(65.7%)と最も多く、次いで「女性の就労の機会を増やしたり、従来女性の就労が少なかった分野などへの女性の進出を促進するため職業教育や職業訓練を充実する」が約5割(50.5%)、「地域活性化のために女性の力を活かす」が4割台半ば(45.5%)であった。

問9 「男女共同参画の推進に関する施策や男女共同参画社会」について、ご意見やご要望等がございましたら、ご自由にご記入ください。(自由記述)

#### 全般

- 1 男女共同参画社会を実現するためには互いを尊重し合えるかどうか重要であると思う。現代、女性の地位は色々な働きかけにより昔に比べ優位なものになった。しかし、地位だけ優れていても中身-実力が伴っていなければ地位だけがひとり歩きしてしまう。そのためには自分を奢らず、相手を尊重する必要がある。紳士・淑女を教育するようなイベントがあってもいいのではないだろうか。(20代 女性 中央)
- 2 何もかも性別で考えられるわけではない。家庭において、仕事で8:00-20:00まで働きクタクタで帰ってきた夫に対して専業主婦の妻が「家事と育児は分担！」というのはわがままであろう。8:00-17:00まで働く夫が、9:00-16:00まで働く妻と暮らしているなら、当然家事と育児は分担である。子供が熱を出したときに病院に連れて行くのは交代にすべきだ。以上のようにケースバイケースによって男女というよりは一個人としてどのようにすべきか考えられる社会になるといい。(「男女」平等で押すのではなく、「一個人」平等として啓発してほしい)(60代 女性 東部)
- 3 男女の平等を進めていただけるのは女性としては大変ありがたいことだと思うのだが、母性であったり、体の違いなど、根本的な違いは男女で有るので、そのあたりは男女ともに理解していかないといけないと感じる。(30代 女性 西部)
- 4 男女に限らず、我々は誰かや何かと比較して優劣をつけることを卒業する必要があると思う。違いがあるのが人間なので、個性を認め受け入れる方向に教育やしつけなどはある

- べきかと思う。 (40代 男性 北部)
- 5 男女平等だからと何でも男女を同じにするのではなく、体の構造上、得手不得手なものを見極めて平等にしていけることが必要だと思う。 (30代 女性 中央)
- 6 雇用の機会均等は当然に順守するべし  
社会への男女参画は、男女それぞれの自由参画  
男、女だからと意識して区別すること自体おかしなこと  
個々の各問題を定義するより、区別して考えないことにもっと重点をおくべき  
(60代 男性 中央)
- 7 男女お互いに協力していい社会を作る (20代 男性 東南部)
- 8 「男性だから」とか、「女性だから」という概念は時代にそぐわないと思う。当然、女性に配慮しなければいけない点(その逆もある)はあるが、例えば女性だから断念せざるを得ないといったようなことを少しでもなくしていけるような施策を考えていただければと思う。 (30代 男性 中央)
- 9 主旨には大賛成、市政として進められるのにはとても嬉しく思う。  
もともと特性の相違するものをすべて平等、対等に扱うこと自体には無理があると思う。  
社会秩序を重んじる日本人の歴史から来る特異な文化があり、お互いの特性を最大限に生かし尊敬をはらい負担に相応した報酬を支払うこと。  
良いと取りである。 尊敬と理解と協調の気持ちを大切に!! (60代 女性 中央)
- 10 封建時代と異なり、現在の日本は社会通念上も宗教上も男女の区別や差別はかなり少なく、平等の社会になっていると思う。男とか女とかの別ではなく、どちらが(あるいは両方が)よりそのことに興味をもてるか、または得意とするかでいろいろな参画の仕方があると思う。公平を期すという意味では男女共同参画も大事とは思いますが、強制や義務ではなく、より興味や生きがいをもてるようにする、あるいはやりやすくするようなフォローを行政にお願いしたいと思う。 (50代 男性 西南部)
- 11 私に限った事ではないと思うが、やはり、どこか、家事・育児・介護は女性の仕事、仕事は男性という構図がとても根強いように感じる。そして、男女雇用機会均等法という言葉を目にして以降、確かに仕事上での差別をなくす努力や、意識をしようとしている空気や、見た目上での平等さのようなものは感じるが、ただ単に女性も男性も同じ仕事を同じだけこなすという意味あいでは捉えられているように思う。仕事に関してだけみれば、たとえば女性が多い保育士さんの中に保育士さん登場、警視庁、消防庁、工事現場、運送業など男性イメージが強い職場で活躍する女性など、今まで、イメージとしての限定、体力や危険性などによる制限で職業による男女差は確実にあったと思うが、それが緩和、そして幅広くなってきた事は、機会の提供、そして異性が加わる事による、視点の違いによって、職場がより良くなっていくことはとても好ましいし、社会全体が男女で構成されている事を考えると、職場も男女混合で助け合う環境は、そのまま社会生活にも好影響を与えるように思える。ただ、そのためには『名ばかりの「平等」』ではなく、そういった生活を営んでいけるよう、社会生活(日常生活(家事・育児・介護))における意識改革がとても重要と思う。  
教育としての意識改革そして、企業内での意識改革が大事。その企業で働く方達もまた、

家庭があると思うので、家庭とのバランスなどを、企業のトップが意識しない限り、なかなか名ばかりの平等から抜け出すのは、難しいと思う。

男女による差があるのは当たり前だし、それを無視して、すべて同じようにということ自体が無謀。そうではなく、お互い難しいところは助け合いつつ、男だから、女だからと機会を奪ったり、押しついたりするのではなく、男か女である前に、人間として、尊重する気持ちをもてるかどうかなのではないだろうか？それがあれば、本来、男だ女だという差別は発生しないし、どちらが偉いかという子供じみた発想もないだろう。人として、尊敬しあえる社会となっていくことを望んでいる。 (30代 女性 西部)

1 2 男女平等を言うのは容易いが男しかできないものや女しかできないものがあるから今を大切にしてほしい。話し合っって楽しい家庭を作れば良い。子供の小さいときはわずか2、3年。みっちり育てれば集団生活になれば自然と独立する。ほんの少しの辛抱だと思う。権利ばかり主張せずちいさな喜びを感じてほしい。事情もあるだろうが0歳から保育所はかわいそうだ。 (70代 女性 西部)

1 3 私はジェンダーに関することには、否定的なので特にない。 (40代 女性 西南部)

1 4 日本は少子高齢化がますます進み、男女平等は当然のことになり、総力を挙げて社会アップをしなければ世界に比して埋没する。東京オリンピック前に男女平等は加速させなければ世界から馬鹿にされる。家庭生活も、最近多種多様化が加速している。社会がグローバル化してきたせいもあると思う。さらに加速するために学校教育が大切だと思う。 (70代 男性 西南部)

1 5 「時代は女性が持つしなやかな想像力、優しさ、温かさ、人間味等が社会に反映されることを求めている。物や効率ばかり追うような社会から、心の通う人間らしい社会に戻していくには女性の力が不可欠なのである。」敬愛する哲人の言葉である。

男女平等が叫ばれて久しいが、現実には進み方が遅いようである。反面、ボランティアで通う介護施設は、職員の8割が女性である。ほんの一例かもしれないがもっともっと女性が活躍する職場が増えてほしい。特に政治の場での女性の進出を望む。女性の活躍の場を増やすには女性を大切にすること、尊敬すること、家庭にあっては、母親を大事にすることから始めたいと思う。 (70代 男性 西南部)

1 6 社会全体として、未だに女性の立場は弱いと感じる。最たる例は国会議員の中の女性議員・官僚の少なさ。女性の力を～と声高に掲げている割には実績がともなっていない。

我が家は1歳児がいるが、夫婦共働きだ。この不況の中、夫婦で必死に働かないと子育てなどできない。もちろん、家事は半分(時には半分以上)父親の役割です。私もフルタイムで働いているのだから当然のことだ。

子供が病気の際は仕事を休まなければならないが、これもやはり母親(女性)が休まざるを得ない方が圧倒的に多く、それが当然だと考える企業がほとんどであることに憤りを感じる。いまだに、家事・育児=女がやるべきもの、という固定観念は往々にしてある。女性ばかりが、家事育児は当然やるもの、その上不況で旦那一人の給料では養えないから働け、と厳しいことを突き付けられているのが現状だ。この現実を、社会がきちんと把握してほしい！特に、バブル世代を生きた高齢層の古い意識を変えなければ・・・。

「イクメン」などという言葉がもてはやされているうちは、本当の意味での男女平等は

不可能だと思う。男も家事育児介護をするのが当たり前の社会であれば、イクメンなんて言葉は生まれないはずだからだ。 (30代 女性 東南部)

17 昔は男性が外で働き女が家庭を守るのが普通だったが、現在はイクメンに代表されるように、夫婦2人で家計を支える反面、家庭は2人で守るというのが当たり前になっている。女性に権利が大きくなった分、当然責任が増えているのだろう。多分今の若い人には、「寿退社」とか「専業主婦」は死語だと思う。 (40代 女性 西南部)

18 男女共同参画意識がまだまだ世の中に真摯に浸透していないのではと思われる。それぞれの立場でお互いの主張ばかりせず、いかにすればより良い結果を生み出せるか、多くの人々が語り合っ、欧米での女性たちのようにトップの人格や尊敬を受けうるような地道な我々の努力も喫緊の課題である。 (80代 女性 東部)

19 政府(国)では、現政権が、国際社会へ向けて、女性の積極的な活用を発信している。このような取り組みは、21世紀に入ってから頻りに耳にするようになったが、感覚的に男女平等社会が実現したとは思わない。女性を優遇すれば、男性差別との認識をもたれるため、両性の平等は取り組みにくいのが現実だと思う。社会の流れに沿った取り組みが今後とも期待されるが、一人一人の意識改革について行政としてどう取り組んでいくのかが問われているのだと思う。 (30代 男性 中央)

20 「真の男女平等とは何か？」を社会全体で考え直すことが大切。性差による差別は有ってはならないが、人間もその一部である生物界は「雄と雌」の二つの性で構成され、その精妙なバランスと機能の相違に依って進化・発展して来たのがこの地球上の生物の歴史である。 (60代 男性 北部)

21 強制的に女性の地位を上げようとするといびつな社会になると思う。あくまでも良識的に徐々に考え方を変えていくべきで、性急に換えようすると反動が大きいので長いスパンで考えてほしい。

女性は本当に育児を放棄したいのだろうか。女性は本当に昔の男性のように家庭を考えず、育児を考えず、責任のある立場に立ちたいのだろうか。 (60代 男性 中央)

### 男女共同参画がよくわからない

22 男女共同参画の意味がよく理解できていない。勉強不足もあるが、もっとわかりやすい方がよい。

何を趣旨としているのかも不明。男女平等？女性の積極的な参加？

よくわからない。ここに私の税金は投入されているのか？

されているのなら、もっと詳しく伺いたい。 (40代 女性 西部)

23 男女共同参画施策を推進してきたとあるが、何のことなのか、会議の話なのか、いったんどんなことをするのか、知っている人は少ないと思う。クリエイトのトイレに入るとDVの小さなカードを目にする。市報などでもっとわかりやすく説明してくれると多くの人がわかると思う。 (60代 女性 中央)

24 八王子市が男女共同参画に力を入れているとは知らなかった。クリエイトホールにある施設は知っていたが、おしつけがましいのは嫌だが、必要としている人もいると思うのでもう少しPRというか周知できる方法を考えてはどうだろうか。 (40代 女性 中央)

- 2 5 男女平等参画社会という言葉はよく耳にするが、身近な生活の中で実感できていないのが現状だ。 (60代 女性 西南部)
- 2 6 「男女共同参画～」って言葉が難しすぎる。今は若い母子家庭の人だって多い。もう少しわかりやすく身近にそういう話、場所がないと、一般の市民にはそういうことがあることですら、内容なんてもっとわからないと思う。市役所に行かないとダメなのではなくスーパーなど気軽に話が聞ける、できる場所、所から始めないとなかなか近寄りがたく感じる。有名人でも呼んで、ふと行ってみようか？から始めないと・・・。(40代 女性 西南部)
- 2 7 八王子市男女共同参画都市宣言、男女が共に生きるまち八王子プラン、男女共同参画センター、全部知らなかった。今まで具体的にどういう活動をしているのだろうか。 (40代 女性 西南部)

### まずは公的機関から

- 2 8 公的機関が中心となって女性と男性と同じように責任ある業務に就けるべきである。能力は変わらない！！ (60代 男性 東部)
- 2 9 八王子市が「市会議員定数の1/2を女性」という条例を進んで作ることを考えては・・・ (60代 男性 東南部)
- 3 0 我が国の社会にある根本的な封建思想 男尊女卑に根本的な問題があるのであらゆる場において、事あるごとに正していくことが肝要だ。  
市議会議員の半数位を女性で占めるのが理想と思う。 (70代 男性 北部)
- 3 1 まずは、市役所から模範を示してほしい。 (60代 男性 西部)
- 3 2 市議会などではさらに女性の市議に活躍してもらいたい。 (60代 女性 東南部)
- 3 3 まずは市議会議員から半数を女性にしてはどうだろうか？ (30代 女性 西部)
- 3 4 市内の公的職場（市役所、学校、公的施設等）及び民間企業において女性の管理職を今まで以上に増やすよう、取り組み、運動をしてほしいと思う。 (60代 男性 東部)

### 施策の提案

- 3 5 八王子市でたとえば市役所でどのくらいの割合で女性が管理職についているのかは、わからないが、上位の役職に就く女性の割合などを公表して他の企業などにも働きかけていく。出産では女性が仕事を辞めざるを得ない状況が多いと思うが、キャリアアップの機会があれば女性にとって励みになるし、働く女性のために働きやすい環境（保育所増設など）ができていくのではないだろうか。 (40代 女性 中央)
- 3 6 保育所の増設（学童も）があれば、女性ももっと働けると思う。男性が育休をとれるように社会全体がなってほしい。 (30代 女性 西南部)
- 3 7 女性の職業、社会への進出・活躍を推進するには、子育て支援を最重要で充実させる必要がある。女性が安心して社会で活躍できるインフラ（保育園の拡充など）を整備すべきである。 (60代 男性 東部)
- 3 8 年齢によって方向、考え方が違うと思う。年齢別に分けて参画社会の施策を推進したら良いのではないか...（例）若人（18才～30才）青年（30才～59才）老年（60才以上）事例を出して（良い事、悪い事の事例）発表出来る場所を設けたらどうだろうか。（私と



- してはイメージが浮かばないので...? ) (60代 男性 中央)
- 39 男女共同参画社会を実現するには女性の社会進出が不可欠だと思う。そのためには育児や介護など女性の家庭での役割となってしまうものを男性も自然に分かちあえるようにすることや、一時的には行政によるサポートが必要です。保育所の増設や学童保育の増設ならびに対象学年の拡大、特別養護老人ホームの増設などが求められる。その上で、小学生のうちから男性も家事をするのが当然、という価値観を教育することや男女の性差はあっても役割は同じということを教えていく地道な活動が必要と思う。  
(40代 男性 西南部)
- 40 広い地域で施策してほしい。  
参加できる日時も、男、女、両方参加できる日時がよい。 (70代 女性 東部)
- 41 女性のために充実した環境(仕事、学校等)を作してほしい。 (30代 女性 西南部)
- 42 出産後の円滑な職場復帰の環境、周囲の理解、保育所の十分な設置、また企業内での保育所援助等。男女とも退職者の経験が活かせる職場があるといいと思う。また、各分野においての活躍者による講演、地元の人に特にお願いし、地元の学校で講演するのはどうか。また経済的な理由による教育面の格差解消(例えば塾に代わる学習支援など。教育関係退職者による指導サービス等、“寺子屋”のようなミニ地域サービスのものなどどうだろうか。) (50代 女性 中央)
- 43 女性が働きやすい職場をつくることが重要と思う。 (30代 男性 西南部)
- 44 女性が参加しやすいように。 (50代 女性 中央)
- 45 男性が参加しやすい交流の場やイベントを設けてほしい。仕事をしていると平日の参加は不可能。 (30代 男性 中央)
- 46 共同参画するテーマの検討が重要かと思う。 (40代 男性 東南部)
- 47 参画に対する考え方は十分浸透していると思う。女性のリーダーもだんだん増えている。現状の政策を継続していけばよい。 (70代 男性 北部)
- 48 立場上弱い女性(就労、子育ての両立など)を積極的に支援する市になってほしい。 (50代 女性 東部)
- 49 昨年、男女共同参画の実行委員をさせていただいた。なかなか市民の方に浸透されていないと実感した。もっと、市民の方に意欲を持ってもらえるといいなと思う。  
(30代 女性 北部)

## 現状

- 50 勤務していたころ、女性に機会を与えようとしても、「私にはできない」「いそがしくなるので遠慮する」「残業になるのがいやだ」「平穩に一日がすぎればよい」等の話が帰ってきたケースがあった。 (60代 男性 西南部)
- 51 男女平等参画社会というが、実際には民間企業では女性進出がなかなか実現していない。女性の社会進出が進まない理由として、女性に社会進出の気がない。多くの女性は女性であることを理由として男性なみの激務から逃れている。寝食を忘れ、特に風呂にも入らないで働くことをよしとする人間に女性が少ないのが原因だと思う。 (60代 女性 西南部)
- 52 「男女共同参画」自体に異議を唱えるものではないが、女性が外で頑張らざるを得ない

要因のひとつに、男性の扶養能力低下（あるいは非力さ）もあるのではないだろうか。根底の問題として、市民生活の全体的な底上げをする前提なくして、女性の地位向上はありえないと思う。パイが変わらなかつたり、縮む状態で男女のバランス調整を云々しても、双方とも何のメリットもない。ただ、DV撲滅はもちろん、基本的には家庭内の仕事は男女平等に協力していくのは当然だ。（60代 男性 東部）

5 3 まだ、古い風習のなごりが育児の初期段階で強い。高齢者や親が変わらなければ、なかなか進まないと思う。女性にやらせない仕事はまだ多い位だと感じている。事例を広く知らせることも重要。（70代 男性 東南部）

5 4 八王子はまだ田舎だ。高齢者の多い地域ではまだまだ考え方が古い。一家の家事を全部するのは当たり前。旦那の両親と同居するのは当たり前と思っている人がいることに驚愕している。40代以上の人の考えを変える工夫をしてほしい。（30代 女性 西部）

5 5 私は専業主婦のため、家庭内においては夫が働き妻は家庭を守るという現在の状況に特に疑問をもってはいない。それは、それまで社会で働く際に男女の差別があったので、それに負けて専業主婦を選んだというのも理由の一つである。教育現場で男女平等を唱えても、実社会で大きな壁にぶつかり、教育と現実との差にショックを受ける。今後少しでもそのショックを受ける人が減り、男女差別が減っていくことを望む。（40代 女性 中央）

## 地域社会

5 6 地域社会での関わり方について興味がある。増々高齢者が増加するであろう今後、力ある男性の力、お互いが助け合う近隣関係をどのようにしていったらよいのか関心がある。（70代 女性 東部）

5 7 大企業で働いたことがないので職場はわからない。ただ情報としてはある。私が気になるのは社会に出ている男女が定年後どうやって社会とかかわるか。男女問わず一人になる。外に目を向けて仕事以外の社会に関心、参加していけるよう市としての取り組みをしてほしいと思う。（40代 女性 東部）

## 今までの市の取り組み

5 8 この件についての取り組みは八王子は相当早かったのではないかと思う。それで飛躍的に現状が良くなっているかという疑問符が付く。考えられるできる事はすべて施策に生かして行ってほしい。継続した啓蒙が必要と思う。（60代 女性 中央）

5 9 条文はもっともらしい事を書いてあるが、それが現実になっていない。社会構造にも目を向けるべきだと思う。（40代 男性 西南部）

6 0 平成11年から取り組み、参画課を設ける市は、この10数年の間にどんな効果をもたらして来られたか？伺いたい。女性の社会進出は近年グローバルに当然の状況だ。このテーマを取りあげたということは、これがどう問題になっているのか。今回のアンケート内容が今問われるべき内容か、この程度の内容でどう生かせるのかとても疑問に思った。と同時に旧態依然とした市政が感じられ少々不安になった。

女性職員の皆さん頑張ってください。（60代 女性 東部）



\*\*\*\*\*  
平成 25 年度市政モニター 第 2 回アンケート結果  
平成 25 年 12 月

発行 八王子市総合経営部 広聴課  
八王子市元本郷町三丁目 24 番 1 号  
電話 042 ( 620 ) 7411 ( 直通 )  
F A X 042 ( 620 ) 7322

\*\*\*\*\*